

## エトスの5要素

### 一. 書き取り

音声 URL :

<https://ttrw.com.cn/ttrw/text/download/sound/?id=69&filename=21v5-9.mp3>

「上司が自分のことをちっとも評価してくれない。だから、会社のことを考えると前夜から気が重いし、朝会社に行っても、その上司が自分のそばに来ただけで、また何か文句を言われるんじゃないか、と気になってしまう。帰り際も、きっと彼がこっちに来たのは残業を言いに来たに違いない、と自分のほうから\_\_\_\_\_1\_\_\_\_\_」こんな声をよく私のセミナーの受講生たちから聞きます。

それにつける薬は、エトスの5要素です。エトスは「信憑（しんぴょう）性」。ギリシヤ時代からある考え方ですが、簡単にいえば、「あなたの言っていること、していることは本当だ、本物だ」と相手から思ってもらう力、それがエトスです。そのエトスの要素をなんとしても守っていくのが\_\_\_\_\_2\_\_\_\_\_です。

上司はエトスの5要素で信用してもらいましょう。さあ、一つずつ説明しましょう。

「力動性」は、元気があることです。

「社交性」は、きちんとしたあいさつができることや、敬語の使い方が正しいこと、\_\_\_\_\_3\_\_\_\_\_ことなどがここに入ります。

「権威のある態度」とは、\_\_\_\_\_4\_\_\_\_\_と置き換えたらわかりやすいでしょう。専門力を常に磨く努力をして、折あるごとに上司に伝えましょう。

「信頼性」は、ひたすら過去のあなたの行動です。その場で即効的に上司から信頼されるというよりは、信頼は\_\_\_\_\_5\_\_\_\_\_だと覚えておきましょう。

「個人的な魅力」については、なかなかこの限られた紙面で説明するのは不可能です。でも、ATT、「\_\_\_\_\_6\_\_\_\_\_」ということを心がけているあなたは、個人として誰から見ても評価される人です。

答え：1. \_\_\_\_\_ 2. \_\_\_\_\_ 3. \_\_\_\_\_  
4. \_\_\_\_\_ 5. \_\_\_\_\_ 6. \_\_\_\_\_

## 二. 練習

1. あなたは今、上司に評価されていますか。
2. このエキスの5要素を守っていますか。

## 三. ミニ文法コーナー

こんな凶悪な事件を起こした犯人には、必ず罪を（ ）にはおかない。

- A つぐなわず
- B つぐなわれず
- C つぐなわせず

正解は？

ヒント：

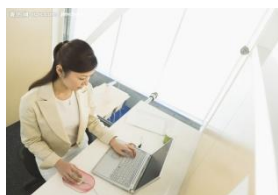
意味：ないでは許さない

接続：[動—ない形]+ずにはおかない

例文：あんなひどいことをされたのだから、しかえしをせずにはおかない。

## 四. 豆知識

### OLのランチ代



OLがランチにかけられる金額を聞いてみると、妥当な額としては「958円」だそう。サラリーマンの平均ランチ額の500円前後に比べると、これは贅沢な金額。安いお店なら牛丼が3杯くらい食べられそうだが、美味しいランチを求める女性にとってはシビアな数字なのだろう。

さらに、これ以上安いと品質が不安な金額は「461円」。安かろう悪かろうのイメージなのだろうか、食品の品質が問われる時代だからだろうか、意外と高いと感じてしまったのは筆者だけじゃないだろう。ちなみに、高くてこれ以上払えないランチの上限金額は「2642円」との事。

また「記念日や誕生日など特別な日」や「スペシャルなメニューの時」などのランチであればこの上限金額を超えられるそう。時と場合によるが、中には1万円を出しても良いという方も……。お金の使い方にもメリハリがあるのだろうか。